

近代文化の交差点

高畠再訪～旧街道の美を見つけ合う散策会

日時 2017年9月16日（土曜日）14時スタート

集合場所 近鉄奈良駅前・行基の噴水広場 雨天決行

募集人数 15人（締め切りは1週間前）

参加費 1000円 *2次会は別会計

ようこそ高畠へ

高畠は春日大社のおひざもと、昔は神主がたくさん住んで、社家町と呼ばされました。大正時代からは洋画家たちが移住し、画壇のサロンができました。昭和初年は文豪・志賀直哉邸を取り巻く文士の交流が繰り広げられております。

ここ奈良市高畠町の散策会は2014年2月以来、3年ぶりの企画です。第2弾となる今回はさらに深く、旧街道にたたずむ近代建築を訪ね、路地裏の生活景観の風情なども色々ご案内します。

二次会の会場は、ならまちを予定しており、帰路も楽しいコースを工夫いたします。

案内人 浅野 詠子 『奈良の平日 誰も知らない深いまち』（講談社）の著者

※本書は本年中に電子書籍化が決定！

散策コース

近鉄奈良駅～尾花座跡（映画の奈良と独立プロの時代を振り返る）～不審ヶ辻子町（鬼退治の坊さんが鬼を見失った地点であるとの伝説）～奈良ホテル～瑜伽神社～天神社～荒池の浮見堂～大正時代の洋館～瀧井孝作の旧借家～黒川紀章設計の写真美術館～大正の赤レンガ塀の長屋（志賀直哉弟子・網野菊旧居）～閼伽井庵～明治の赤レンガ（旧陸軍38連隊の糧秣庫）

散策後、ならまち「蔵」（くら）にて、ご希望のみなさまと懇親会を開催！

～お料理の準備がありお早めにご予約下さい。

*申し込み時に懇親会の参加、不参加をご連絡ください

申し込み（散策、懇親会）

松下（携帯 090-9058-6761）、（Sメール：pukm3706@gmail.com）。